

トークライブ ゲストプロフィール



東 雅夫（ひがし・まさお）

1958 年、神奈川県横須賀市生まれ。アンソロジスト、文芸評論家、怪談専門誌「幽」編集顧問。ふるさと怪談トークライブ代表。早稲田大学文学部卒。1982 年に研究批評誌「幻想文学」を創刊、2003 年の終刊まで編集長を務めた。近年は各種アンソロジーの企画編纂や、幻想文学・ホラーを中心とする批評、怪談研究などの分野で著述・講演活動を展開中。2011 年、『遠野物語と怪談の時代』（角川選書）で第 64 回日本推理作家協会賞を受賞。著書に『文学の極意は怪談である』（筑摩書房）『なぜ怪談は百年ごとに流行するのか』（学研新書）ほか、編纂書に『おばけずき 鏡花怪異小品集』に始まる『文豪怪異小品集』（平凡社）や『文豪怪談傑作選』（ちくま文庫）『てのひら怪談』（ポプラ文庫）の各シリーズ、監修書に『怪談えほん』『妖怪えほん』（共に岩崎書店）ほかがある。

著者公式サイト「幻妖ブックブログ」<http://blog.livedoor.jp/genyoblog-higashi/>



小泉 凡（こいずみ・ぼん）

島根県立大学短期大学部教授・小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長。

1961 年東京生まれ。成城大学・同大学院で民俗学を専攻後、1987 年に松江へ赴任。小泉八雲、妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や子どもの五感力育成をめざすプロジェクト「子ども塾」塾長としての活動に力を注ぐ。2001 年から 2002 年は米国セントラル・ワシントン大学交換教授。

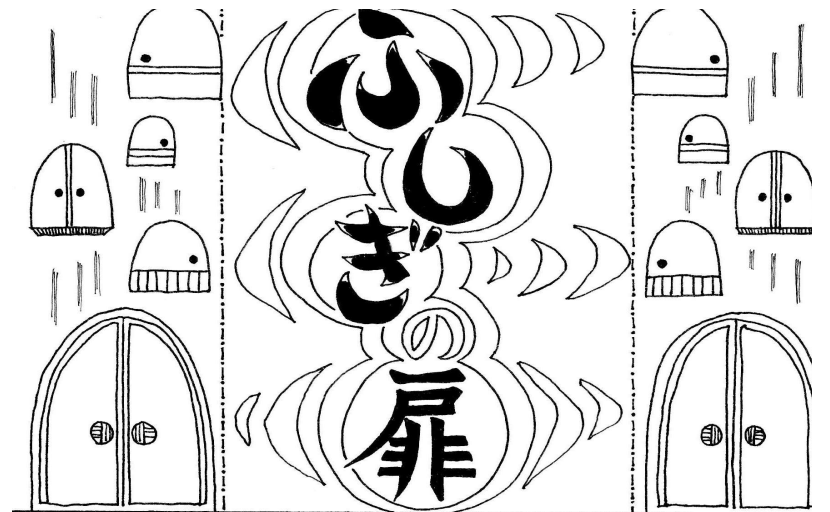
主著に『民俗学者・小泉八雲』（恒文社、1995 年）、『文学アルバム小泉八雲』（共著、恒文社、2000 年）、『怪談四代記―八雲のいたずら』（講談社、2014 年＜2016 年に文庫化＞）ほか。小泉八雲の直系のひ孫にあたる。日本ペンクラブ会員。

ふしぎ図書館へ、いらっしやい

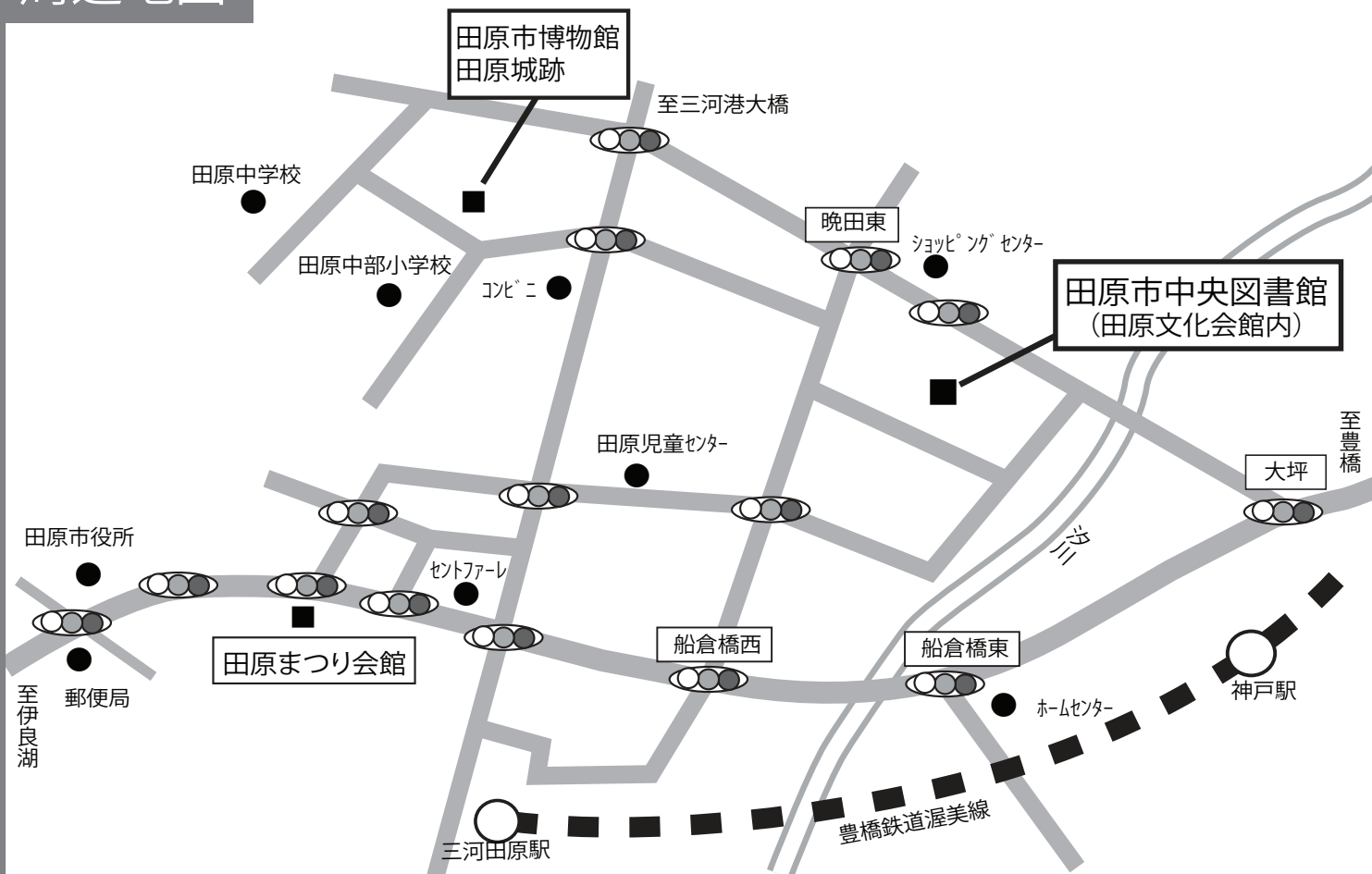
2012 年 11 月、田原市中央図書館 2 階に「泉名月記念ふしぎ図書館」がオープンしました。「ふしぎ図書館」は、泉名月*の業績を顕彰するとともに、泉鏡花や柳田國男（日本の民俗学の創始者。鏡花と親しく、田原にも縁が深い）にちなみ、幻想文学の世界を幅広く紹介するコレクションです。ぜひ、ふしぎな本の扉を開けにお立ち寄りください。

*泉名月 いずみ・なつき （1933-2008）

田原市出身の作家。数多くの優れた幻想文学を著した文豪・泉鏡花の姪で養女。泉鏡花記念館名誉館長。鏡花文学の研究と普及に尽力した。



周辺地図



交通案内

